

学校教育目標 「豊かな人間力をそなえ 自ら学ぶ たくましい子の育成」
～やさしく かしく たくましく～

およそ3年あまりにわたるコロナ禍を経て、子どもたちを取り巻く環境はそれまでとは比較できないほど変化しました。そのスピードは今なお加速を続け、好むと好まざるとに関わらず、その変化に合わせて常に自身をアップデートし続けなければならない、そんな時代を子どもたちは生きていかなければなりません。

そんな激しい変化の波を乗り越え、子どもたち一人一人が自分らしく輝く存在であるために、開成小では「やさしく かしく たくましく」を子どもたちの合い言葉としています。「やさしく」は思いやりと感謝の気持ちを持ち、温かい人間関係を築き、周りの人と共生すること、「かしく」は主体的に学び、粘り強く考え、自らの考えを表現し伝え合おうとすること、「たくましく」は心身ともに健康で、夢や希望を持ち、ふるさと開成を愛することを目指しています。これからの未来を担う子どもたちを育てるという、佐賀市学校教育ビジョン2025「子どもの well-being の実現」を最上位目標に据え、全職員が学校教育目標実現に向けて一丸となって取り組んでまいります。

この開成小学校は、学校評議員、まちづくり協議会、たんぽぽ会、各種ボランティアなど、地域の皆様がしっかりと学校を支えてくださっています。本当にありがたく思っております。学校と家庭・地域が連携・協力し、大きな力で子どもたちを育てていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

校長 中村 幸江

